

# 備える

## いつ災害が発生しても慌てないように、備えておく

災害は家族が一緒のときに発生するとは限りません。家族の集合・避難場所や連絡方法のほか、非常持ち出し品や家具の固定などを定期的に話し合い、確認しましょう。

### ✓ 災害への備えをチェックしてみましょう

#### 1 家族防災会議

定期的に家族防災会議を開き、連絡方法などを話し合しましょう。

- お互いの連絡方法や集合場所を決めましょう
- 家族みんなで避難場所を決めましょう  
※実際に避難場所まで歩いて、経路や危険な箇所はないか確認しましょう
- 非常持ち出し品を準備しましょう  
※重すぎないか確認しましょう
- 家族一人一人の役割分担を決めましょう
- 日常の火災予防を点検しましょう



#### 災害用伝言ダイヤル「171」

大規模な災害が発生した場合に提供を開始し、被災住民の皆さんの安否を伝える「声の伝言板」です。音声ガイダンスに従い伝言の録音や再生を行います。

※詳しくはNTTのホームページなどをご覧ください。

##### 録音手順

171

▼

1

自宅の電話番号

##### 再生手順

171

▼

2

自宅の電話番号

#### 2 非常持ち出し品

次の例を参考に非常持ち出し品を検討・用意しましょう。

##### 非常食 (最低3日分)

- 食料
- 水 (1人1日最低3リットル)

##### 救急セット

- 傷薬・胃腸薬・目薬
- 脱脂綿・ガーゼ
- 包帯・ばんそうこう
- マスク

##### 貴重品

- 現金 (公衆電話用の10円玉も)
- 預貯金通帳・保険証券
- 健康保険証や運転免許証など (身分証明となるもの)

##### 避難用具

- ヘルメットなどの保安帽
- 厚手の手袋・軍手
- 懐中電灯
- 携帯ラジオ
- 乾電池
- ライター・マッチ
- ひも・ロープ
- ナイフ・缶切り
- ビニール袋
- ティッシュペーパー
- ウエットティッシュ
- 携帯用トイレ

##### 衣類

- 下着・靴下
- タオル
- 防寒衣・雨具
- カイロ
- 寝袋・毛布

##### 個人の状況に応じて

- 常備薬・持病の薬
- おくすり手帳・処方箋
- おむつなどの介護用品
- 入れ歯・補聴器・眼鏡
- おぶひも
- 生理用品

##### 赤ちゃんのために

- ミルク
- 哺乳瓶
- おむつ

##### その他必要なもの

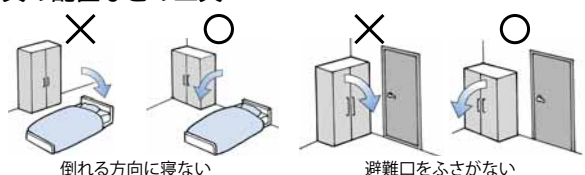
- [ ]
- [ ]
- [ ]
- [ ]
- [ ]
- [ ]
- [ ]
- [ ]
- [ ]
- [ ]

#### 3 家具の固定など安全対策

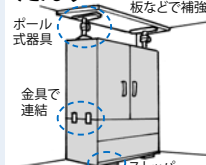
家庭の安全対策について点検し、不備な点は対策を講じましょう。

- 照明をしっかりと固定していますか
- 家具などは倒れる向きを考慮して配置していますか
- 家具・電化製品を固定していますか
- 棚やたんすの上に、重い物を置いていませんか
- 食器などが飛び出ないようにしていますか
- 窓や家具のガラスに飛散防止フィルムを貼っていますか
- ストープやガスレンジなどの周りに燃えやすい物を置いていませんか
- プロパンガスボンベをしっかりと固定していますか  
また、配管はしっかりとしていますか
- 灯油タンクをしっかりと固定していますか
- ブロック塀がぐらついていませんか

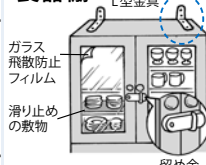
##### 家具の配置などの工夫



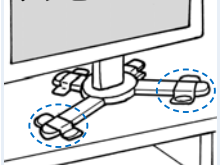
##### たんす



##### 食器棚



##### テレビ



#### 地震に耐える建物を

昭和56年5月31日以前の旧耐震基準で建てられた建物は、地震による倒壊の危険性が高い可能性があります。札幌市では旧耐震基準の木造住宅や、分譲マンションなどの耐震化に掛かる費用の一部を補助しています。

【詳細】都市局建築安全推進課 ☎211-2867

#### もっと詳しく知りたい方は



区役所や区内各まちづくりセンターで防災に関する冊子などを配布しているほか、札幌市防災DVD「今、あなたにできること。」を貸し出しています。

